

基本的な感染防止策

これから夏休みやお盆の季節を迎えます。

また新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大傾向にあります。

新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう。

「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスク着用」が、

3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に有効です

「マスクの着用」の考え方については、国の基本的対処方針が変更され、3月13日より、個人の主体的な選択を尊重し、着用は基本的に個人の判断に委ねることとされました。

マスクの着用が効果的とされる場面

- 医療機関受診時、高齢者など重症化リスクが高い方が多く入院・生活する
医療機関や高齢者施設などへの訪問時
- 通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスへの乗車時 など

※事業者が、感染対策上または事業上の理由でマスク着用を求める場合があります。